

會 告

第 1 回 鉄 鋼 計 測 講 習 会 開 催 案 内

品質管理が戦後わが国に導入せられてから短日月の間に急速に普及し、わが鉄鋼業界におけるこれが応用も漸次盛となり着々成果を挙げて居ります。しかしその基礎となるべき計測についてはなお十分でない点があります。この度弊会では工程管理上最も必要な計測の実際問題につき斯界の権威者を講師として下記要領により講習会を開催いたすこととなりましたので奮つて御参加下さい。なお、題目については弊会より鉄鋼関係各社に問合せを出しその回答に基づいて選定したものであります。各社の御希望は広汎に亘つていますので引続き第2回、第3回の講習会開催を予定して居ります。

満 已 芝

記

会 期 昭和 30 年 11 月 7 日 (月) より 11 月 9 日 (水) まで 3 日間

会 場 東京都芝区海岸通 1 丁目 20 番地 東京都立工業奨励館

演 題 並びに時間割

11月7日 (月)	{	9.00~10.00	品質向上と計測	東京大学工学部教授	山内二郎
		10.00~12.00	新しい計測法	東京大学工学部教授	磯部 孝
		13.00~14.30	メッキその他被膜の厚さおよび板厚の測定について		
		14.30~16.00	その応用		
11月8日 (火)	{	9.00~12.00	潤滑油の性質とその用法	東京大学理工学研究所教授	會田範宗
		13.00~14.30	サーミスターの性質およびその利用法		
		14.30~16.00	粘度の連続測定		
11月9日 (水)	{	9.00~10.30	迅速ガス分析について		
		10.30~12.00	微量ガスの測定		
		13.00~14.30	焼鈍炉保護ガスの分析およびその調節について		
		14.30~16.00	赤外線応用ガス分析		

定 員 100 名

申 込 昭和 30 年 10 月 25 日までに東京都千代田区丸ノ内 2 丁目 10 番地

日本鉄鋼協会あて講習料をそえお申込下さい。

講 習 料 1 名 1,500 円 (プリント代を含む)

なお講師その他は次号会誌で改めてお知らせいたします。